

白 監 査 第 20 号
令 和 4 年 9 月 1 日

白老町長 戸 田 安 彦 様

白老町監査委員 野 本 裕 二



白老町監査委員 及 川 保



令和3年度白老町水道事業会計決算に係る審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和3年度白老町水道事業会計決算について、審査の結果、別紙のとおり意見書を提出いたします。

令和3年度

白老町水道事業会計決算審査意見書

白老町監査委員

	目	次	
第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果及び意見	1
第5	審査の内容	2
1	事業の概要	2
2	予算の執行状況	3
	(1) 収益的収入及び支出	3
	(2) 資本的収入及び支出	4
3	経営成績	5
	(1) 経常収益の内訳	5
	(2) 経常費用の内訳	6
4	財政状態	7
	(1) 資産	7
	(2) 負債	7
	(3) 資本	8
5	キャッシュ・フロー計算書	8
6	経営分析と財務分析	8
	(1) 経営内容分析	9
	(2) 財務分析	9・10
別表			
	別表1 比較損益計算書	11
	別表2 比較貸借対照表	12
	別表3 比較キャッシュ・フロー計算書	13
	別表4 比較経営分析表	14

令和3年度白老町水道事業会計決算審査意見書

第1. 審査の対象

令和3年度白老町水道事業会計決算

第2. 審査の期間

令和4年7月20日から8月26日までの間

第3. 審査の方法

決算の審査にあたっては、町長から審査に付された決算書類及び財務諸表並びに付属書類が適法に作成され、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを検証するため、関係諸帳簿等を照合確認するとともに、関係職員の説明を求め、計数の正否、法令上の適否について審査を行った。

第4. 審査の結果及び意見

審査に付された令和3年度白老町水道事業会計決算報告書、財務諸表及び付属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、計数は正確であり、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示しているものと認められた。

本事業における経営の状況は、決算収支等からおおむね健全な状態にあると認められます。

本町の水道事業については、近年の人口減少に伴い年々料金収入が減少傾向にあります。

また、水道施設の老朽化により施設の更新費用が増加していくことが予測され、経営状況が悪化しないよう効率的、計画的な整備を行うことが求められています。

このような、本町の水道事業を取り巻く環境変化への対応として、将来にわたり安全で良質な水を供給できる持続可能な水道とするため、水道基盤の強化を図り、健全な事業経営が継続されるよう努められたい。

第5. 審査の内容

1. 事業の概要

本年度の業務等の実績を前年度と比較すると次表のとおりである。

業務実績表

区 分	単 位	令和3年度	令和2年度	比較増減		増減率
		A	B	A-B	C	C/B (%)
行政区域内人口	人	15,876	16,237	△361		△2.2
給水区域内人口 D	人	15,769	16,089	△320		△2.0
給水人口 E	人	15,689	15,978	△289		△1.8
給水普及率 (E/D)	%	99.5	99.3	0.2		0.2
給水区域内世帯数	戸	9,202	9,261	△59		△0.6
給水世帯数	戸	9,154	9,194	△40		△0.4
導送配水管延長	m	306,761	306,791	△30		△0.0
年間総給水量 F	m ³	2,138,241	2,187,712	△49,471		△2.3
一日平均給水量	m ³	5,858	5,994	△136		△2.3
一日最大給水量	m ³	6,820	6,993	△173		△2.5
年間有収水量 G	m ³	1,622,118	1,644,071	△21,953		△1.3
職員数	人	7	7	0		0.0

本年度末における給水人口は、15,689人で、前年度と比較して289人(1.8%)減少し、給水世帯は9,154世帯で、前年度と比較して40戸減少している。

給水普及率は99.5%となり、前年度と比較して0.2%増加している。

年間総給水量は、2,138,241 m³で、前年度と比較して49,471 m³ (2.3%) 減少し、年間有収水量は1,622,118 m³で、前年度と比較して21,953 m³ (1.3%) 減少している。

当年度の建設改良事業は、前年度に引き続き萩野・北吉原地区の老朽管更新工事を行っているほか、水道施設計器類の更新や虎杖浜第2浄水場ろ過水弁の取替や発電機保管庫設置の工事を実施している。

導送配水管の延長は306,761mとなり、老朽管の効率的な更新工事の実施により、前年度と比較して30m減少している。

2. 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入および支出の執行状況は次表のとおりである。

収 入 (単位：円、%)

区 分	予算額	決算額	予算額との比較	収入率
水道事業収益	365,490,000	372,537,538	7,047,538	101.9
営業収益	316,165,000	321,662,040	5,497,040	101.7
営業外収益	49,324,000	50,875,498	1,551,498	103.1
特別利益	1,000	0	△1,000	0.0

収入は、水道事業収益の予算額 3 億 6,549 万円に対して決算額は 3 億 7,253 万 7,538 円で、予算額に対して収入率は 101.9%、704 万 7,538 円増加している。

支 出 (単位：円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	362,210,000	354,162,392	8,047,608	97.8
営業費用	337,278,000	330,997,091	6,280,909	98.1
営業外費用	24,122,000	23,055,931	1,066,069	95.6
特別損失	110,000	109,370	630	99.4
予備費	700,000	0	700,000	0.0

支出は、水道事業費用の予算額 3 億 6,221 万円に対して決算額は、3 億 5,416 万 2,392 円で、予算額に対して執行率は 97.8%、804 万 7,608 円の不用額となっている。

なお、特別損失 109,370 円については、過年度水道料金の還付分である。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の執行状況は次表のとおりである。

収 入		(単位：円、%)		
区 分	予算額	決算額	予算額との比較	収入率
資本的収入	50,000,000	50,000,000	0	100
企業債	50,000,000	50,000,000	0	100
建設改良補助金	0	0	0	0.0

収入は、予算額 5,000 万円に対して決算額は 5,000 万円で、企業債の発行によるものである。

支 出		(単位：円、%)		
区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
資本的収支出	218,311,000	208,897,201	9,413,799	95.7
建設改良費	142,136,000	132,822,414	9,313,586	93.5
企業債償還金	76,175,000	76,074,787	100,213	99.9

支出は、予算額 2 億 1,831 万 1,000 円に対して決算額は 2 億 889 万 7,201 円で、予算額に対して執行率は 95.7%、941 万 3,799 円の不用額となっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1 億 5,889 万 7,201 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,046 万 4,066 円、減債積立金 1,048 万 7,476 円、過年度分損益勘定留保資金 1 億 3,794 万 5,659 円で補てんされている。

3. 経営成績 (比較損益計算書は別表1のとおり)

本年度の経常収益は、3億4,132万2,419円となり、経常費用が3億3,508万1,109円で、当年度624万1,310円の経常利益で、特別損失10万70円を差し引くと、当年度純利益は614万1,240円となり、前年度と比較すると434万6,236円の減少となっている。

(1) 経常収益の内訳

(単位：円、%、税抜)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
営業収益	292,442,400	293,920,049	△1,477,649	△0.5
給水収益	289,213,400	291,636,210	△2,422,810	△0.8
受託工事収益	2,983,000	2,075,839	907,161	43.7
その他営業収益	246,000	208,000	38,000	18.3
営業外収益	48,880,019	47,775,856	1,104,163	2.3
受取利息及び配当金	13,530	12,879	651	5.1
長期前受金戻入	28,682,573	29,289,392	△606,819	△2.1
雑収益	20,183,916	18,473,585	1,710,331	9.3
特別利益	0	0	0	0.0
その他の特別利益	0	0	0	0.0
合計(経常収益)	341,322,419	341,695,905	△373,486	△0.1

経常収益の内訳については、営業収益2億9,244万2,400円と営業外収益4,888万19円で、前年度と比較して37万3,486円(0.1%)減少している。

営業収益の内訳は、給水収益が2億8,921万3,400円で、前年度と比較して242万2,810円減少、受託工事収益が298万3千円で、前年度と比較して90万7,161円増加、その他営業収益が24万6千円で、前年度と比較して3万8千円増加している。

(2) 経常費用の内訳

(単位：円、%、税抜)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
営業費用	320,065,178	314,719,869	5,345,309	1.7
給与費	58,504,955	57,602,693	902,262	1.6
原水及び浄水費	47,413,000	47,558,883	△145,883	△0.3
配水及び給水費	47,610,771	36,476,772	11,133,999	30.5
受託工事費	0	330,263	△330,263	△100
総係費	16,532,528	16,740,023	△207,495	△1.2
減価償却費	144,275,955	149,126,751	△4,850,796	△3.3
資産減耗費	5,727,969	6,884,484	△1,156,515	△16.8
営業外費用	15,015,931	16,488,560	△1,472,629	△8.9
支払利息及び企業債取扱諸費	15,015,931	16,380,070	△1,364,139	△8.3
雑支出	0	108,490	△108,490	△100
特別損失	100,070	0	100,070	100
合計（経常費用）	335,181,179	331,208,429	3,972,750	1.2

経常費用の内訳については、営業費用3億2,006万5,178円と営業外費用1,501万5,931円、特別損失10万70円であり、前年度と比較して397万2,750円（1.2%）増加している。

営業費用の内訳は、給与費5,850万4,955円、原水及び浄水費4,741万3千円、配水及び給水費4,761万771円、総係費1,653万2,528円、減価償却費1億4,427万5,955円、資産減耗費572万7,969円で、営業費用は前年度と比較して534万5,309円増加している。

営業外費用の内訳は、支払利息及び企業債取扱諸費1,501万5,931円で、前年度と比較して147万2,629円減少している。

特別損失の内訳としては、過年度分水道料金の還付金で、前年度と比較して10万70円増加している。

4. 財政状態 (比較貸借対照表は別表2のとおり)

(1) 資産

(単位：円、%、税抜)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
固定資産	3,182,671,925	3,210,317,501	△27,645,576	△0.9
流動資産	277,635,519	328,038,170	△50,402,651	△15.4
資産合計	3,460,307,444	3,538,355,671	△78,048,227	△2.2

資産総額は、34億6,030万7,444円で、前年度と比較すると7,804万8,227円(2.2%)減少している。

資産総額の内訳は、固定資産が31億8,267万1,925円、流動資産が2億7,763万5,519円となっている。

(2) 負債

(単位：円、%、税抜)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
固定負債	1,029,928,654	1,059,463,844	△29,535,190	△2.8
流動負債	122,952,075	148,923,779	△25,971,704	△17.4
繰延収益	521,308,341	549,990,914	△28,682,573	△5.2
負債合計	1,674,189,070	1,758,378,537	△84,189,467	△4.8

負債総額は16億7,418万9,070円で、前年度と比較すると8,418万9,467円(4.8%)減少している。主たる要因は、企業債や未払金のほか繰延収益の減少によるものである。

(3) 資本

(単位：円、%、税抜)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
資本金	1,768,967,502	1,761,400,497	7,567,005	0.4
剰余金	17,150,872	18,576,637	△1,425,765	△7.7
資本合計	1,786,118,374	1,779,977,134	6,141,240	0.3

資本総額は17億8,611万8,374円で前年度に比較すると614万1,240円(0.3%)の増加となっており、未処分利益剰余金の処分によるものである。

5. キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書の状況は、期首資金残高3億1,111万6,718円に対して、資金期末残高は2億5,984万1,624円となっており、資金増加額は5,127万5,094円減少している。

この内訳は、業務活動によるものが9,715万8,041円、投資活動によるものが△1億2,235万8,348円、財務活動によるものが△2,607万4,787円となっている。

本年度の前年度比較キャッシュ・フロー計算書は別表3のとおりである。

6. 経営分析と財務分析 (比較経営分析表は別表4のとおり)

本年度における企業経営の健全性、効率性等を評価する主な指標の状況は、次のとおりである。

(1) 経営内容分析

① 有収率

年間配水量に占める有収水量の割合で、施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標であり、本年度は、75.86%で前年度(75.15%)と比較して0.71%向上している。

② 施設利用率

1日配水能力に対する1日平均配水量の割合で、施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、本年度は56.87%で前年度(58.19%)と比較して1.32%低下している。

③ 負荷率

1日最大配水量に対する1日平均配水量の割合で、施設の平均的稼働状況を表し100%に近いほど効率的であるとされている。本年度は85.89%で前年度(85.71%)と比較して0.18%向上している。

④ 供給単価

有収水量1m³あたりの給水収益の割合で、本年度は178.29円で前年度(177.30円)と比較して0.99円向上している。

⑤ 給水原価

有収水量1m³あたりの給水にかかる費用の割合で、本年度は188.89円で前年度(183.44円)と比較して5.45円向上している。

⑥ 料金回収率

給水原価に対する供給単価の割合で、本年度は94.39%で前年度(96.67%)と比較して2.28%低下している。この比率が100%を下回っている場合は、給水に係る費用を給水収益以外で賄っていることになる。

(2) 財務分析

① 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合で、本年度は101.86%で、前年度(103.08%)と比較して1.22%低下している。この数値が100%を超える場合は、単年度の収支は黒字である。

② 自己資本構成比率

経営の安定性を示す総資本に占める自己資本の割合で、本年度は60.20%で前年度（50.31%）と比較して15.89%向上している。この比率が高いほど経営の安全性は大きいとされている。

③ 流動比率

1年以内に支払うべき負債（流動負債）に対する1年以内に現金化できる資産（流動資産）の割合で、この数値は100%以上であることが必要であり、本年度は225.81%で、前年度（220.27%）と比較して5.54%向上している。

別表 1

比較損益計算書

(単位：円、%)

科目	年度		令和3年度		令和2年度		増減額
	金額	前年度比	金額	前年度比	金額	前年度比	
営業収益	292,442,400	△ 0.50	292,920,049	△ 1.72	△ 1,477,649		
給水収益	289,213,400	△ 0.83	291,636,210	0.85	△ 2,422,810		
受託工事収益	2,983,000	43.70	2,075,839	△ 78.39	907,161		
その他営業収益	246,000	18.27	208,000	△ 27.17	38,000		
営業外収益	48,880,019	2.31	47,775,856	△ 4.29	1,104,163		
受取利息及び配当金	13,530	5.05	12,879	△ 68.51	651		
長期前受金戻入	28,682,573	△ 2.07	29,289,392	△ 1.52	△ 606,819		
雑収益	20,183,916	9.26	18,473,585	△ 8.25	1,710,331		
合計 (経常収益)	341,322,419	△ 0.11	341,695,905	△ 2.09	△ 373,486		
営業費用	320,065,178	1.70	314,719,869	△ 2.74	5,345,309		
給与費	58,504,955	1.57	57,602,693	△ 12.55	902,262		
原水及び浄水費	47,413,000	△ 0.31	47,558,883	△ 0.70	△ 145,883		
配水及び給水費	47,610,771	30.52	36,476,772	1.31	11,133,999		
受託工事費	0	△ 100.00	330,263	0.00	△ 330,263		
総係費	16,532,528	△ 1.24	16,740,023	2.54	△ 207,495		
減価償却費	144,275,955	△ 3.25	149,126,751	7.20	△ 4,850,796		
資産減耗費	5,727,969	△ 16.80	6,884,484	△ 62.52	△ 1,156,515		
営業外費用	15,015,931	△ 8.93	16,488,560	△ 7.56	△ 1,472,629		
支払利息及び企業債取扱諸費	15,015,931	△ 8.33	16,380,070	△ 8.17	△ 1,364,139		
雑支出	0	△ 100.00	108,490	0.00	△ 108,490		
特別利益	0	0.00	0	0.00	0		
特別損失	100,070	0.00	0	0.00	100,070		
合計 (経常費用)	335,181,179	1.19	331,208,429	△ 2.99	3,972,750		
当年度純利益	6,141,240	△ 41.44	10,487,476	38.59	△ 4,346,236		
繰越利益剰余金	0	0.00	0	0.00	0		
当年度純利益	6,141,240	△ 41.44	10,487,476	38.59	△ 4,346,236		
その他の未処分利益剰余金変動額	10,487,476	38.59	7,567,005	12.88	2,920,471		
合計	16,628,716	△ 7.90	18,054,481	26.51	△ 1,425,765		
減債積立金(案)	6,141,240	△ 41.44	10,487,476	38.59	△ 4,346,236		
建設改良積立金(案)	0	0.00	0	0.00	0		
貸付積立金(案)	10,487,476	38.59	7,567,005	12.88	2,920,471		
翌年度繰越利益剰余金(案)	0	0.00	0	0.00	0		

別表2

比較貸借対照表

(単位：円、%)

科目	年度			増減			前年度比			負債及び資本の部										
	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和2年度末	令和3年度末	
固定資産																				
有形固定資産	3,182,671,925	3,210,317,501	△ 27,645,576	△ 0.9	3,182,054,025	3,209,699,601	△ 27,645,576	△ 0.9	939,246,654	1,029,928,654	△ 90,682,000	0	0.0	90,682,000	90,682,000	0	0.0	△ 29,535,190	△ 2.8	
土地	14,681,958	14,681,958	0	0.0	207,342,036	212,074,651	△ 4,732,615	△ 2.2	79,535,190	76,074,787	3,460,403	4.5	122,952,075	148,923,779	△ 25,971,704	△ 17.4	148,923,779	148,923,779	0	0.0
建物	2,775,374,529	2,810,785,610	△ 35,411,081	△ 1.3	158,417,230	157,076,774	1,340,456	0.9	9,872,067	38,374,272	△ 28,502,205	74.3	9,872,067	38,374,272	△ 28,502,205	74.3	38,374,272	38,374,272	0	0.0
構築物	4,435,103	4,423,899	11,204	0.3	4,435,103	4,423,899	11,204	0.3	4,302	10,421	△ 6,119	58.7	4,302	10,421	△ 6,119	58.7	10,421	10,421	0	0.0
機械及び装置	10,923,169	10,566,709	356,460	3.4	10,923,169	10,566,709	356,460	3.4	571,474	316,273	255,201	80.7	571,474	316,273	255,201	80.7	316,273	316,273	0	0.0
車輛運搬具	10,880,000	90,000	10,790,000	11,988.9	10,880,000	90,000	10,790,000	11,988.9	28,638,042	28,825,026	△ 186,984	0.6	28,638,042	28,825,026	△ 186,984	0.6	28,825,026	28,825,026	0	0.0
工具器具及び備品	617,900	617,900	0	0.0	617,900	617,900	0	0.0	4,331,000	5,323,000	△ 992,000	18.6	4,331,000	5,323,000	△ 992,000	18.6	5,323,000	5,323,000	0	0.0
建設仮勘定	617,900	617,900	0	0.0	617,900	617,900	0	0.0	521,308,341	549,990,914	△ 28,682,573	5.2	521,308,341	549,990,914	△ 28,682,573	5.2	549,990,914	549,990,914	0	0.0
無形固定資産	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	767,319,340	767,980,562	△ 661,222	0.1	767,319,340	767,980,562	△ 661,222	0.1	767,980,562	767,980,562	0	0.0
電話加入権	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	△ 246,010,999	△ 217,989,648	△ 28,021,351	12.9	△ 246,010,999	△ 217,989,648	△ 28,021,351	12.9	△ 217,989,648	△ 217,989,648	0	0.0
投資	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1,674,189,070	1,758,378,537	△ 84,189,467	4.8	1,674,189,070	1,758,378,537	△ 84,189,467	4.8	1,758,378,537	1,758,378,537	0	0.0
長期貸付金	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1,768,967,502	1,761,400,497	7,567,005	0.4	1,768,967,502	1,761,400,497	7,567,005	0.4	1,761,400,497	1,761,400,497	0	0.0
流動資産	277,635,519	328,038,170	△ 50,402,651	△ 15.4	277,635,519	328,038,170	△ 50,402,651	△ 15.4	1,768,967,502	1,761,400,497	7,567,005	0.4	1,768,967,502	1,761,400,497	7,567,005	0.4	1,761,400,497	1,761,400,497	0	0.0
現金預金	259,841,624	311,116,718	△ 51,275,094	△ 16.5	259,841,624	311,116,718	△ 51,275,094	△ 16.5	17,150,872	18,576,637	△ 1,425,765	7.7	17,150,872	18,576,637	△ 1,425,765	7.7	18,576,637	18,576,637	0	0.0
未収金	18,252,550	17,270,686	981,864	5.7	18,252,550	17,270,686	981,864	5.7	522,156	522,156	0	0.0	522,156	522,156	0	0.0	522,156	522,156	0	0.0
貸倒引当金	△ 458,655	△ 349,234	△ 109,421	31.3	△ 458,655	△ 349,234	△ 109,421	31.3	46,656	46,656	0	0.0	46,656	46,656	0	0.0	46,656	46,656	0	0.0
貯蔵品									475,500	475,500	0	0.0	475,500	475,500	0	0.0	475,500	475,500	0	0.0
前払金									16,628,716	18,054,481	△ 1,425,765	7.9	16,628,716	18,054,481	△ 1,425,765	7.9	18,054,481	18,054,481	0	0.0
									0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
									0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
									16,628,716	16,628,716	0	0.0	16,628,716	16,628,716	0	0.0	16,628,716	16,628,716	0	0.0
									1,786,118,374	1,779,977,134	6,141,240	0.3	1,786,118,374	1,779,977,134	6,141,240	0.3	1,779,977,134	1,779,977,134	0	0.0
合計	3,460,307,444	3,538,355,671	△ 78,048,227	△ 2.2	3,460,307,444	3,538,355,671	△ 78,048,227	△ 2.2	3,460,307,444	3,538,355,671	△ 78,048,227	2.2	3,460,307,444	3,538,355,671	△ 78,048,227	2.2	3,538,355,671	3,538,355,671	△ 78,048,227	△ 2.2

別表 3

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	6,141,240	10,487,476	△ 4,346,236
減価償却費	144,275,955	149,126,751	△ 4,850,796
資産減耗費	5,727,969	6,884,484	△ 1,156,515
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,245,900	4,311,073	△ 1,065,173
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	458,655	349,234	109,421
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	0	0	0
長期前受金戻入額	△ 28,682,573	△ 29,289,392	606,819
受取利息及び受取配当金	△ 13,530	△ 12,879	△ 651
支払利息	15,015,931	16,380,070	△ 1,364,139
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	0	0
未収金の増減額 (△は増加)	△ 872,443	7,338,582	△ 8,211,025
未払金の増減額 (△は減少)	△ 28,502,205	12,798,001	△ 41,300,206
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0	0	0
その他負債等の増減額 (△は増加)	△ 4,634,457	△ 4,840,571	206,114
小 計	112,160,442	173,532,829	△ 61,372,387
利息及び企業債取扱諸費	13,530	12,879	651
利息の支払額	△ 15,015,931	△ 16,380,070	1,364,139
業務活動によるキャッシュ・フロー	97,158,041	157,165,638	△ 60,007,597
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 122,358,348	△ 120,008,290	△ 2,350,058
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 122,358,348	△ 120,008,290	△ 2,350,058
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	50,000,000	50,000,000	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 76,074,787	△ 88,781,854	12,707,067
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,074,787	△ 38,781,854	12,707,067
資金増加額 (又は減少額)	△ 51,275,094	△ 1,624,506	△ 49,650,588
期首資金残高	311,116,718	312,741,224	△ 1,624,506
資金期末残高	259,841,624	311,116,718	△ 51,275,094

別表 4

比較 經 営 分 析 表

(経営内容分析)

区 分	算 式	令和3年度	令和2年度	増 減
有収率 (%)	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	75.86	75.15	0.71
施設利用率 (%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{配水能力 } \text{m}^3/\text{日}} \times 100$	56.87	58.19	△ 1.32
負荷率 (%)	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	85.89	85.71	0.18
供給単価 (円)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	178.29	177.30	0.99
給水原価 (円)	$\frac{\text{経常費用 - (受託工事費+材料及び不用品売却原価+留常事務費) - 長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$	188.89	183.44	5.45
料金回収率 (%)	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	94.39	96.67	△ 2.28

(財務分析)

区 分	算 式	令和3年度	令和2年度	増 減
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	101.86	103.08	△ 1.22
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額+繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	66.20	50.31	15.89
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	225.81	220.27	5.54